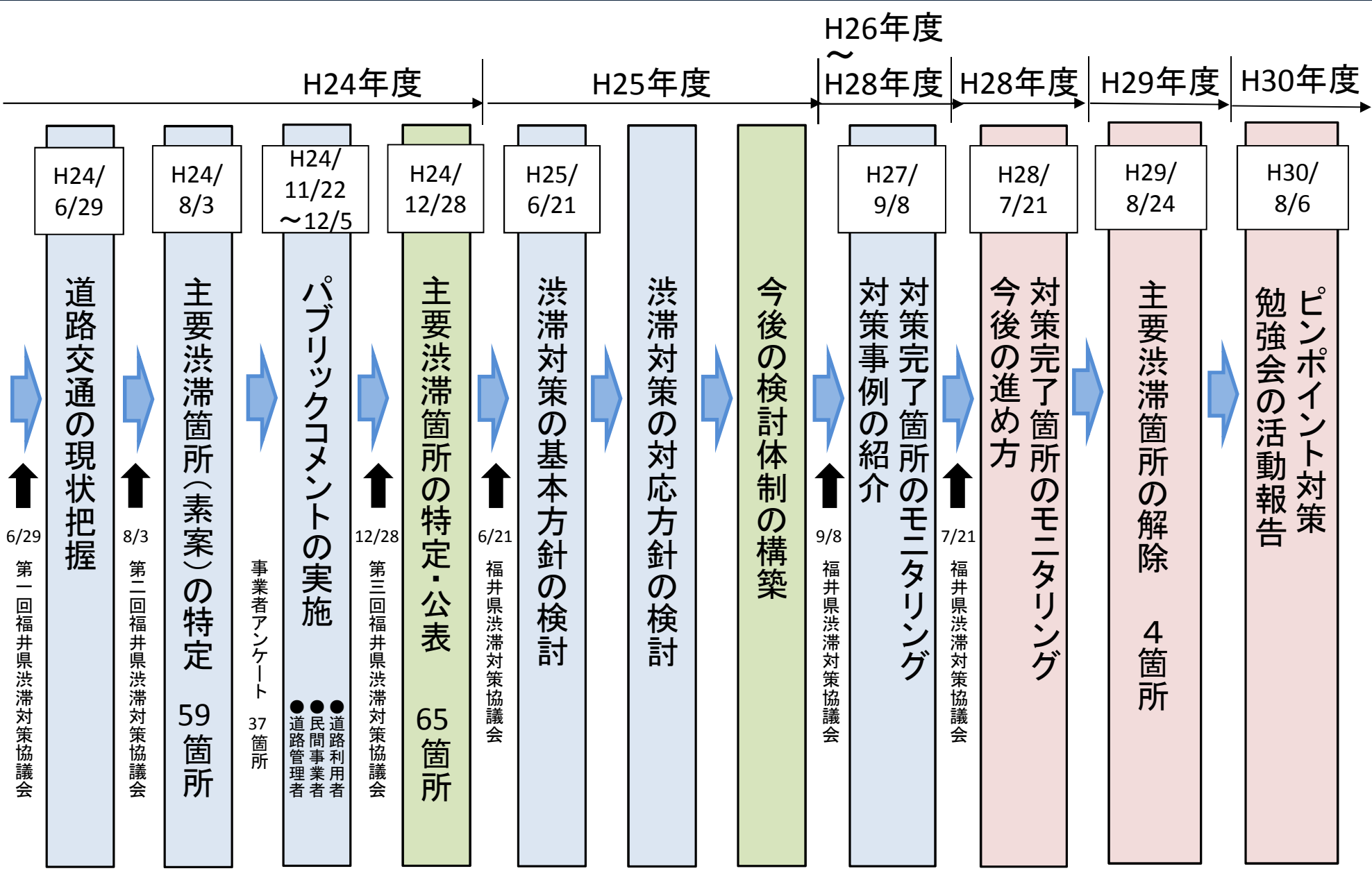


平成30年度 福井県渋滞対策協議会

～これまでの検討経緯～

平成30年8月

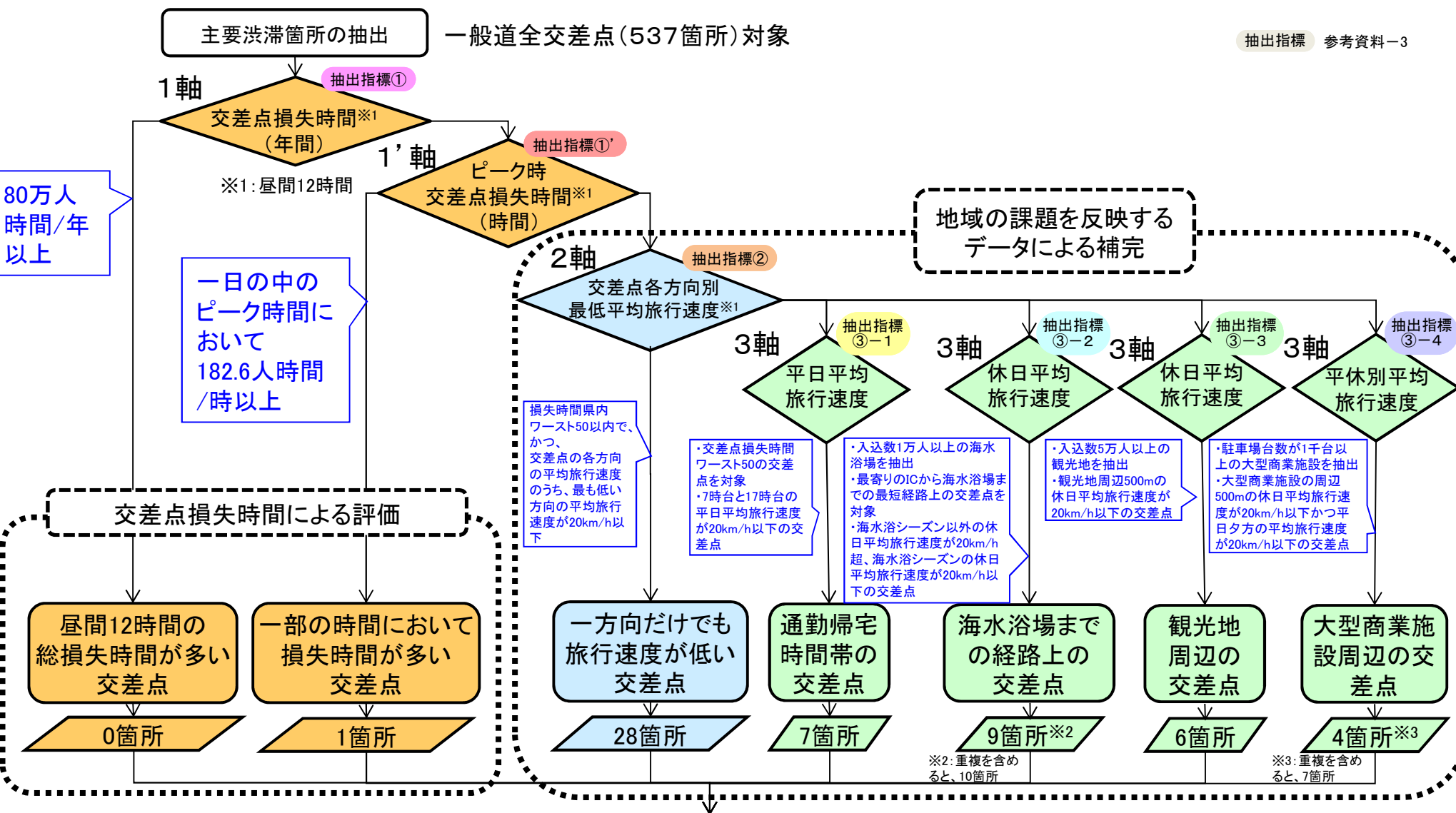
1. 福井県渋滞対策協議会の検討経緯



2. 主要渋滞箇所(素案)の選定

主要渋滞箇所(素案)の抽出

・ 各種交通データ(交差点損失時間、民間プローブデータ等)を用いて、主要渋滞箇所(一般道路)(素案)を選定した。

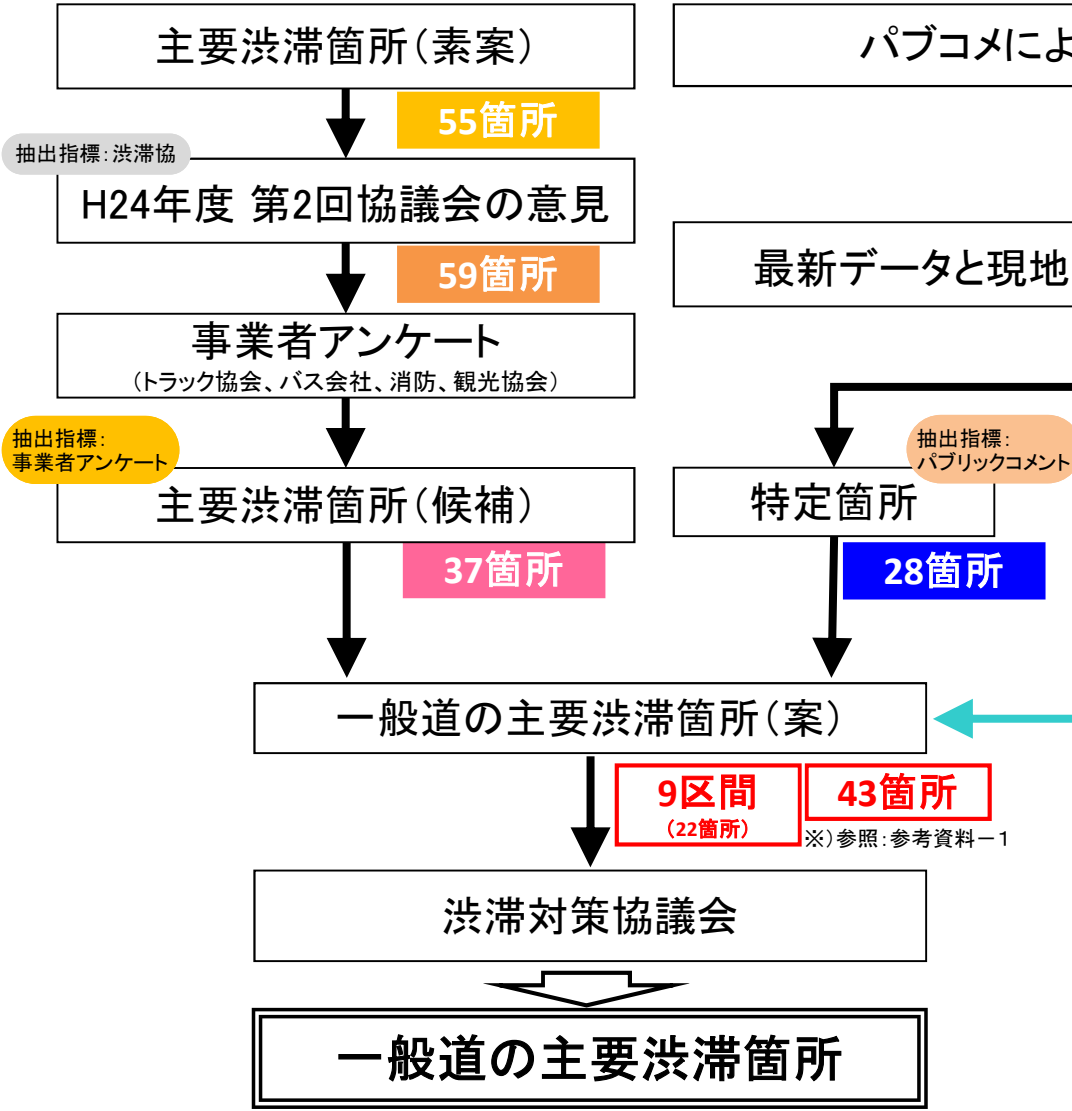


地域の主要渋滞箇所(素案) (55箇所)

2. 主要渋滞箇所の選定

主要渋滞箇所の選定

- 主要渋滞箇所(素案)より、協議会の意見および事業者アンケートを踏まえて主要渋滞箇所(候補)を抽出した。
- パブリックコメントを実施し、主要渋滞箇所(候補)と追加意見箇所を加えて、主要渋滞箇所(一般道)を選定した。



集約区間の設定

交差点が連続し、区間として混雑している複数箇所を「区間」、その他を「箇所」と分類
 ・最新データと現地状況で渋滞の方向を勘案し、区間を設定

● : パブコメ実施時の渋滞箇所の候補
 ● : パブコメによる追加意見箇所
 ← : 渋滞方向

※ 今回選定されなかった箇所を含め、継続的に現地状況のフォローを実施

3. 主要渋滞箇所の解除

主要渋滞箇所の解除

- 昨年の解除箇所は、花谷交差点、金山バイパス東合流交差点、郷市交差点、上野交差点の4箇所。
- 今年度、解除提案の箇所は無い。
- 次年度は、H27年度にピンポイント対策を実施した大和田交差点のフォローアップ調査を引きつづき行う。

